

【別紙様式】

令和5年度教育指導の重点及び学校経営計画

学校番号	学 校 名
3606	加茂高校定時制

<p>学校教育目標</p>	<p>「基礎学力」と「バランスの取れた人間性」を備え、「社会に出て自立して生きていける人間」を育成する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 目的に向かって精一杯努力し、チャレンジする生徒 2 多文化共生社会の一員として適応できる、自律心と協調性を備えた生徒 3 集団をよりよい方向へ導く調整力や発信力を備え、進路を切り開く力を身に付けた生徒 		
<p>スクール・ポリシー</p>	<p>『育てたい生徒像』 グラデュエーション・ポリシー（GP）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目標に向かって精いっぱい努力し、チャレンジする生徒 ・多文化共生社会の一因として適応できる、自律心と協調性を備えた生徒 ・集団をよりよい方向へ導く調整力や発信力を備え、進路を切り開く力を身に付けた生徒 	<p>『生徒をどう育てるか』 カリキュラム・ポリシー（CP）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・少人数授業、ティームティーチング授業、ICTの活用等をとおして、学びなおし授業を丁寧に実施するとともに、漢字・日本語能力及び計算能力の定着を図りながら、生徒の特性に応じて、検定合格等に挑戦させる、きめ細かな指導の推進 ・外国人生徒の日本語支援にあたる職員やスクールカウンセラー等の相談員、外部の専門機関等による支援体制の充実を図りながら、個人懇談、保護者懇談をきめ細かく実施するとともに、学校行事や部活動の活性化を推進 ・グループ対抗校内日本語プレゼンテーション大会をとおしてコミュニケーション能力や発信力を育成するとともに、外部機関と連携した進路ガイダンス、企業訪問、卒業生から下級生への助言等、情報収集の機会を充実させ発達段階に合わせたキャリア教育を推進 	<p>『どんな生徒を待っているか』 アドミッション・ポリシー（AP）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自らの可能性を信じて挑戦したいという向上心を持ち、目標を見つけて継続して努力したいという意欲のある生徒 ・他者の良さを認めながら、人とつながって学校生活を送りたいと願う生徒 ・学校行事や生徒会活動、部活動に積極的に参加し、充実した学校生活を築いていこうという意欲のある生徒

<p>教育指導の重点 (今年度の具体的な重点目標)</p>	<p>重点目標の達成に必要な主な具体的取組、方策</p>	<p>達成度の判断、判定基準あるいは評価指標</p>
<p>1 授業規律の確立と基礎学力の習得と定着</p>	<p>①少人数授業、チームティーチング授業を実施し、学び直し授業を丁寧に行います。 ②総合的な探究の時間を活用し、漢字・日本語能力や計算能力を定着させます。 ③全教科で授業アンケートを実施し、授業改善を推進します。 ④ 外国人児童生徒適応指導員の支援を活用し、言語面から学力向上を支援します。</p>	<p>① 学校評価アンケートで、「少人数授業を行い、生徒の理解が深まるように工夫している」、「基礎学力を身につけられるよう努めている」と答える割合が70%を得られたか。 ② 校内漢字検定や数学基礎テストを実施し、達成度を確認する。 ③ 授業アンケートで、「生徒の質問に丁寧に答えてくれる」、「先生の説明や板書がわかりやすい」と答える割合が70%を得られたか。 ④ 学校評価アンケートで、「外国人児童生徒適応指導員の支援を受けて、授業内容が理解でき学力向上につながった」と答える割合が70%を得られたか。</p>
<p>2 基本的な生活習慣の確立とバランスの取れた人間性の育成</p>	<p>①基本的な生活習慣を確立するため、ルールやマナーに関する生徒指導を行います。 ②心身の健康管理を自ら適切に行うことができるよう、保健体育の授業に加えて、夏季休業前の外部機関との連携による保健指導を行います。 ③個人懇談と保護者懇談を年間計6回実施し、生徒理解に努めます。 ④学校行事や部活動を通して、協調性や公共心を育成します。</p>	<p>① 学校評価アンケートで、「基本的な生活習慣を身につけられるように指導している」、「社会におけるルールやマナーを身につけさせる指導を行っている」と答える割合が70%を得られたか。 ② 講話後のアンケートで、「説明がよくわかった」、「学んだことが今後の生活に生かせる」と答える割合が70%を得られたか。 ③ 学校評価アンケートで、「懇談を行うなど、生徒の悩みや相談に適切に対応している」「保護者と話す機会をきちんと設</p>

		<p>けている」と答える割合が70%を得られたか。</p> <p>④ 学校評価アンケートで、「文化祭などの行事が充実している」、「部活動や生徒会活動が活発に行われている」と答える割合が70%を得られたか。</p>
3 社会に適応できる能力の計画的な育成と進路希望の実現	<p>① 自己の適性を見極め、適切な進路実現を達成できるよう、各学年の意識段階に合わせたキャリア教育を実施します。</p> <p>② 健全な職業観を育成するため、外部機関と連携した進路ガイダンス、企業訪問、卒業生や進路決定者から下級生への助言等を通して、情報収集の機会を充実させます。</p> <p>③ グループ対抗の校内日本語プレゼンテーション大会を実施し、調整力や発信力を養います。</p> <p>④ 外国籍生徒の日本語検定合格を支援し、検定や資格の取得を進学や就職に生かします。</p>	<p>① 学校評価アンケートで、「進路希望に沿った適切なアドバイスをしてくれる」と答える割合が70%を得られたか。</p> <p>② 学校評価アンケートで、「進路ガイダンスを行うなど、進路に関する情報を積極的に提供してくれる」と答える割合が70%を得られたか。</p> <p>③ 学校評価アンケートで、「日本語プレゼンテーションでの取組みを通して協調性や発信力を育む場を設けている」と答える割合が70%を得られたか。</p> <p>④ 前年と比較し、検定受験者数が増加したか、合格者数が増加したか</p>
4 地域社会に関われ、信頼される学校づくりの推進	<p>① 地域社会にホームページなどを活用して情報発信します。</p> <p>② 保護者との連携を強化するために、振興会総会や保護者懇談会の実施に加えて、多言語での一斉配信メール（すぐメール）配信や、年3回の加茂高だよりの発行による情報発信をします。</p> <p>③ 校内日本語プレゼンテーション大会などを学校説明会やHPを通じて紹介し、地域の方々に学校の様子を知る機会を増やすことで、本校教育活動の理解とPRにつなげます。</p> <p>④ 積極的な職員間連携を通して、職務の効率化を図ります。</p>	<p>① 学校評価アンケートで、「HPなどを活用して、地域社会に積極的に情報発信をしている」と答える割合が70%を得られたか。</p> <p>② 学校評価アンケートで、「すぐメールは有効に活用されている」と答える割合が70%を得られたか。</p> <p>③ 学校公開日、学校説明会の参加者が増加したか。</p> <p>④ 職員の月残業時間は45時間以内であったか。</p>

